



社会福祉法人
大原野児童福祉会

中長期計画 (5ヵ年計画)

2025～2029年度
(令和7年4月1日～令和12年3月31日)

法人の課題と今後の取り組み

園舎の老朽化対策と管理者（後継者）の育成

令和6年度中に大原野こども園の園舎全面改修工事を終え、残すは外構の修繕工事と園庭整備となった。山ノ本こども園、もずめこども園は建て替えを工事を行ったが、今回の中長期計画期間において10年を迎えることから、防水を含む修繕工事の計画を検討する。

各園の園長が定年まで10年を切っているため、今後の後継者の育成を検討していかななくてはならない。園長が定年後の再雇用を含めても管理者の育成は必須で、副園長以下、主幹保育教諭を担える人材育成を検討する。

主に上記2点の課題に取り組む中で、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画で定めている継続勤務経験年数の10年以上の維持の中から、継続している離職率5～10%以内、不要な残業を無くすため、ノンコンタクトタイムの活用指導の推進、仕事と育児の両立を図るために育休からの職場復帰プランを更に充実させていく。

拠点ごとの整備計画案

大原野こども園	山ノ本こども園	もずめこども園
園舎全面改修	園舎建替え改修	園舎建替え改修
令和7年1月 竣工	令和3年4月 新園舎竣工	令和元年4月 新園舎竣工
【計画案】	【計画案】	【計画案】
令和7年4月から外構工事、園庭整備を行う	令和11年度までに保護者駐車場の取得を目指す	令和7年度に駐車場のアスファルト化工事 令和11年度までに、幼児クラスの防音工事、職員駐車場の取得を目指す
今後は京都市内の少子化による園児の減少が見込まれることから、早期に整備を終えてより良い保育環境のなか、園児募集につなげる。	今後は京都市内の少子化による園児の現象が見込まれることから、保護者の駐車場確保を急務とする。	建物の構造上の問題で計画案に含まれていないが、1階廊下などの空調設備を追加できないか検討する。

拠点ごとの育成計画案

大原野こども園

園長の定年までの期間

令和12年度定年
再雇用 最大令和17年度まで

【計画案】

令和11年度までに新たな副園長および主幹保育教諭候補者を育成する

当法人での経験年数が10年を超えるスタッフを対象に主幹保育教諭を選考、15年以上を対象に副園長候補者を選考する。

山ノ本こども園

園長の定年までの期間

令和17年度定年
再雇用 最大令和22年度まで

【計画案】

令和11年度までに新たな副園長および主幹保育教諭候補者を育成する

当法人での経験年数が10年を超えるスタッフを対象に主幹保育教諭を選考、15年以上を対象に副園長候補者を選考する。

もずめこども園

園長の定年までの期間

令和17年度定年
再雇用 最大令和22年度まで

【計画案】

令和11年度までに新たな副園長および主幹保育教諭候補者を育成する

当法人での経験年数が10年を超えるスタッフを対象に主幹保育教諭を選考、15年以上を対象に副園長候補者を選考する。